

演題発表における研究倫理に関する注意

はじめに

東京支部学術大会への演題登録をご検討いただきありがとうございます。

昨今の東京支部学術大会において研究倫理のルールが守られていない演題がみられます。

どんなに素晴らしい研究であっても、研究倫理のルールから逸脱していれば、研究の価値は正当に評価されません。

下記は東京支部学術大会で実際にあった事例を含みます。演題登録に際して、ご自身の研究に研究倫理に関する問題点がないかご確認をお願いします。

＊東京支部学術大会も日本放射線技術学会の倫理規程に準じています。

➤ Case1

研究概要：3D プリンタを用いて患者の臨床 CT 画像からファントムを作成し、個々の患者の体型を加味した被ばく線量測定を行った。検討は全てファントムを使用しヒトを対象としたデータ測定は行っていない。

演題応募時の研究倫理申告：ファントム等を用いた研究のため倫理承認は得ていない

判定

ファントム作成の時点で患者の臨床画像を用いているので自施設の倫理承認を得る必要がある。

➤ Case2

研究概要：新しい金属探知機のパフォーマンスをファントム実験で評価し、MRI の安全確認時における最適な使用方法などについて検討した。

演題応募時の研究倫理申告：ファントム等を用いた研究のため倫理承認は得ていない

演題発表時：ファントムによる研究結果を発表し、考察において最近経験した事例として本研究の検討が役立った臨床例を紹介した。

判定

倫理審査不要の演題として採択されているにもかかわらず臨床例を紹介しているため、ルール違反である。学会によってはペナルティを課される可能性がある。演題の審査は応募時の内容で採択が決められており、抄録と発表内容は異なってはならない。

➤ Case3

研究概要：CT における新たな撮影プロトコルの物理評価をファントムを用いて検討した。

演題応募時の研究倫理申告：ファントム等を用いた研究のため倫理承認は得ていない。

演題発表時：ファントムによる研究結果を発表し、結果及び考察において実際に臨床での画像

を提示して新たなプロトコルの画質改善について言及した。

判定

倫理審査不要の演題として採択されているにも関わらず臨床例を紹介しているため、ルール違反である。学会によってはペナルティをかされる可能性がある。演題の審査は応募時の内容で採択が決められており、抄録と発表内容は異なってはならない。

類似したケースとして、一般撮影等の撮影補助具を作成し、画像評価や撮影線量への影響をファントムにて検証して結果を報告した、その際に臨床での使用した感想などを合わせて報告するのも NG である。

➤ Case4

研究概要：救急患者の CT 撮影において稀な症例を経験した。造影タイミング、撮像方法などについて他施設でも役に立つと考えたため症例報告を行う。

演題応募時の研究倫理申告：症例報告のため承認を得ていない。

演題発表時：臨床画像を用いて報告を行った。

判定

「他の医療従事者への情報共有を図るため、所属する機関内の症例検討会、機関外の医療従事者同士の勉強会や関係学会、医療従事者向け専門誌等で個別の症例を報告する」ものについては、倫理委員会の承認は必要ないため採択となる。

追記

症例報告において、倫理指針に記されている個人情報および個人識別符号は記載しない。

例えば下記の点に留意すること。

- ① 患者の氏名、ID 番号、イニシャルは記載しない。
- ② 日付は、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してもよい。
- ③ 顔写真を提示する際には目を隠す。
- ④ 症例を特定できないよう画像情報等に含まれる個人を特定可能な情報は削除する。
- ⑤ 他の情報と照合することによって個人が特定される可能性のある情報は含まない。

➤ Case5

研究概要：一般撮影の検像システムの開発を行ったので報告する。倫理委員会が存在しないため施設長の承認を得た。

演題応募時の研究倫理申告：ファントム等を用いた研究のため倫理承認は得ていない。

判定

検像システムの開発段階で患者情報を用いチェックが行われる場合、倫理承認が必要となる。そして倫理審査委員会が存在しない場合、施設長の承認で倫理承認を得たことになるので採択となる。

➤ Case6

研究概要：読影補助の研究のために読影補助に係る教育を実施し教育前後の効果をアンケート調査した。

演題応募時の研究倫理申告：アンケート調査のため倫理承認は得ていない。

判定

読影補助の過程で患者データを用いる場合は、倫理承認が必要であり不採択となる。

また、患者データを用いない場合も、アンケート調査の結果や、読影精度の成績等が研究協力社の個人情報と扱われるため倫理承認が必要となる。また同様に医療情報、再撮影、インシデント解析など患者の個人情報を扱う研究はすべて倫理承認が必要となる。